

- 1 議会が選出した政党の代表が内閣を組織する政治体制を何という？

- 2 第一次世界大戦後に開かれ、日本の中国進出を国際的に認める動きに対して中国で反発が起きた国際会議を何という？

- 3 被爆した建物の一部として保存され、負の遺産として世界遺産に登録されているものを何という？

- 4 アメリカのニューディール政策の一環として、ダム建設などを通じて雇用の創出と電力供給を行った機関を何という？

- 5 1929年、ニューヨーク株式市場で株価が暴落し、世界恐慌の直接の引き金となった国はどこ？

- 6 関東軍が警備を口実に多くの兵力を駐屯させていた、中国東北部で日本が経営した鉄道を何という？

- 7 広島に投下され、一瞬にして都市を壊滅させ甚大な被害をもたらした兵器を何という？

- 8 1931年に日本軍が中国東北部で起こした鉄道爆破事件をきっかけに、関東軍が軍事行動を開始した出来事を何という？

- 9 1940年、日本が枢軸国としての体制を固めるためにドイツ、イタリアと結んだ同盟を何という？

- 10 1941年、中国大陆や東南アジアへ進出する日本を阻止するため、石油の輸出を止める措置をとった国はどこですか？

- 11 1938年に日中戦争を遂行するため、政府が議会の承認なしに国民や物資を動員できるようにした法律を何という？

- 12 日中戦争の長期化により、1940年に予定されていた日本での開催が中止となった国際的なスポーツ大会を何という？

- 13 世界恐慌後、各国が自国の経済保護を優先した結果、対立が深刻化し発生することになった大規模な戦争を何という？

- 14 日本軍が進駐したことで、アメリカの経済制裁を招いた当時の地域を何という？

- 15 1931年に柳条湖事件をきっかけとして始まり、日本軍が中国東北部を占領した出来事を何という？

- 16 ヒトラーが政権掌握後にその効力を停止させ、議会制民主主義を破壊する根拠となった、ドイツの憲法を何という？

- 17 国家総動員法によって、政府は何を経ずに国民や物資を戦争のために動員できるようになったか？

- 18 1932年の五・一五事件で暗殺された、当時の首相は誰？

- 19 昭和恐慌において、特に生糸や米の価格暴落で大打撃を受けた場所を何という？

- 20 太平洋戦争の引き金となった、アメリカが実施した経済制裁を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>政党政治</u> は、選挙で勝った政党が内閣を組む「政党内閣制」として大正時代に定着しました。		<u>政党政治</u>	☐
2	1919年に開かれたこの会議には、日本を含む連合国側が参加しました。		<u>パリ講和会議</u>	☐
3	被爆によって全壊を免れたドーム部分は、現在「 <u>原爆ドーム</u> 」として保存されています。		<u>原爆ドーム</u>	☐
4	「 <u>テネシー川流域開発公社</u> 」は、政府が設置した公的機関です。		<u>テネシー川流域開発公社</u>	☐
5	これにより <u>アメリカ</u> 経済は麻痺し、世界中に資金を貸し出していた <u>アメリカ</u> が貸付を引き揚げたことで、不況が世界中に飛び火しました。		<u>アメリカ</u>	☐
6	<u>南満州鉄道</u> （満鉄）は、単なる輸送機関ではなく、沿線の警備や開発を担う巨大な組織でした。		<u>南満州鉄道</u>	☐
7	<u>原子爆弾</u> は、ウランやプルトニウムの核分裂反応を利用した兵器で、爆風、熱線、放射線により一瞬にして都市を壊滅させます。		<u>原子爆弾</u>	☐
8	1931年、関東軍は鉄道の線路を爆破した柳条湖事件を引き起こし、これを中国側の仕業として軍事行動を開始しました。		<u>満州事変</u>	☐
9	1940年に結ばれたこの同盟は、三カ国の連携を強化することを目的としていました。		<u>日独伊三国同盟</u>	☐
10	1941年、 <u>アメリカ</u> はオランダやイギリスと協力し、対日石油輸出を全面的に停止しました。		<u>アメリカ</u>	☐
11	この法律により、政府は議会の承認なしに国民を徴用したり、企業の生産活動を管理したりできるようになりました。		<u>国家総動員法</u>	☐
12	1940年の <u>東京オリンピック</u> は、日本で初めて開催される予定だった夏季五輪でしたが、戦争遂行を優先する軍部や政府の判断により、やむなく中止となりました。		<u>東京オリンピック</u>	☐
13	1939年にドイツがポーランドへ侵攻したことで始まりました。		<u>第二次世界大戦</u>	☐
14	日本は、当時のフランスの植民地であったインドシナ北部へ、さらに1941年には南部へも進駐しました。		<u>フランス領インドシナ</u>	☐
15	1931年の柳条湖事件から始まった <u>満州事変</u> は、関東軍による無断の進軍でした。		<u>満州事変</u>	☐
16	「 <u>ワイマール憲法</u> 」は、国民主権や労働者の権利を保障する、当時としては非常に民主的な憲法でした。		<u>ワイマール憲法</u>	☐
17	国家総動員法が制定されたことで、それまで法律を改めるために必要だった「 <u>議会の承認</u> 」という手続きを経ることなく、政府が命令一つで国民の徴用や物資の徴収を行えるようになりました。		<u>議会の承認</u>	☐
18	<u>犬養毅</u> は当時の首相として軍部の暴走を抑えようとしたのですが、1932年5月15日、武装した海軍の青年将校らが首相官邸に乱入し、犬養毅は銃撃を受けて死亡しました。		<u>犬養毅</u>	☐
19	さらに豊作による米の価格下落も重なり、 <u>農村</u> では食べるものにも困るほど経済が破綻しました。		<u>農村</u>	☐
20	日本がフランス領インドシナ南部へ進駐したことを受け、アメリカは日本への石油輸出を全面的に禁止しました。		<u>対日石油輸出禁止</u>	☐

言えなかった用語ノート